



めずらしや 山をいで羽の 初茄子

月山、湯殿山、羽黒山の出羽三山巡拝を終え、山を降りた芭蕉主従は、鶴岡の長山重行邸に赴きました。そこで名物「民田茄子」をいただき、その風味が忘れられずに詠んだ「初茄子」句が残されています。

当時の鶴岡は庄内藩の城下町で、城跡の鶴岡公園周辺は、かつての面影を残しています。

一行は、長山邸に3泊のち別れを惜しみ、内川乗船所から通い舟の客となり酒田へ向かいました。

近くには、海辺の温泉「湯野浜」、「由良」、山間のいで湯「湯田川」があります。

致道博物館

かつては庄内藩主酒井家の御用屋敷だったが、現在は旧西田川郡役所や多層民家などが移築保存されている。



湯野浜



湯田川



由良



致道館



暑き日を 海に入れたり 最上川

鶴岡の長山邸を辞した芭蕉主従は、酒田の藩医で俳人の伊藤玄順（淵庵不玉）を訪ね、象潟（蝦満寺）ゆきと前後し9泊したゆかりの地で、滞在中に句会が開かれています。

酒田は、日本海に注ぐ最上川河口に発達した港町です。新井田川川岸に並んだ二重屋根土蔵造りの山居倉庫は米どころならではの大倉庫群です。

更に、日本を代表する大地主本間家旧本邸や西鶴の『日本永代蔵』に描かれた豪商「鎧屋」など、現在も当時の繁栄ぶりを偲ぶ建物が残っています。

日和山公園



本間美術館



江戸時代から続いた料亭「相馬屋」を改装し舞娘茶屋として開放。樓内土蔵には雛人形や書画、古美術を展示している。



山居倉庫



さかた海鮮市場

1階は、水揚げされたばかりの鮮魚店。2階はそのおいしい鮮魚を調理する食事処。お土産スポットとしても人気。

